



5月のタイ経済は新型コロナの第3波の影響がより顕著に

▶ 要点

- ▶ 2021年5月のタイ経済は、新型コロナの第3波の発生による影響が顕著になりました。民間消費・投資の伸びは前月に比べ鈍化傾向にあります。また、渡航制限の影響から外国人旅行者の低迷も続いています。しかし、輸出は、貿易相手国の需要拡大を受け、多くの物品項目が回復を続けています。
- ▶ 2021年6月のヘッドライン・インフレ率は、前年同月比1.25%上昇し、3カ月連続でプラス成長になりました。その主な理由は、運輸・通信など非食品部門の価格が上昇したほか、石油製品の需要拡大を背景にエネルギー部門が大幅に上昇しました。一方で、振れ幅の大きい生鮮食品とエネルギーを除くコア・インフレ率は、前年同月比0.52%の小幅な上昇で、前月と比べ横ばいとなりました。
- ▶ カシコン・リサーチセンターは、タイの2021年のプリント基板（PCB）輸出額が前年比20.1～24.1%増の15億7,300万～16億2,600万米ドルに上ると予測しました。第5世代（5G）移动通信システム機器向けなどの需要が拡大する見通しです。
- ▶ ただ銅など原料価格の高止まりや国際輸送費の高騰、世界的な半導体不足などさまざまなリスクがあるため、予測通り成長するか注視する必要があります。

2021年5月のタイ経済指標成長率(Y-O-Y:前年比)



▶ タイ経済の動向

2021年5月のタイ経済情報

タイ中央銀行が発表した2021年5月の重要な経済指標によると、新型コロナウイルス感染症第3波の発生により、タイ景気回復に下押し圧力がかかっています。民間消費・投資の伸びは前月から低下が続いており、渡航制限の影響から外国人旅行者の低迷も続いています。しかし、輸出は、貿易相手国の需要拡大を受け、引き続きプラス成長となっています。

5月の民間消費は前年同月比0.5%上昇したものの、前月から大幅に減速傾向にあります。新型コロナウイルス感染症拡大の第3波が民間消費に影響を顕著に及ぼしたためです。とりわけ、非耐久消費財とサービスが前月比4.3%減、0.6%減となりました。

一方で、民間投資は、前年同月比28.1%上昇しました。昨年に新型コロナ感染拡大の第1波による全国一律の都市封鎖で低ベース効果があったことによりです。しかし、前月比でみると2.3%減少しました。

5月の輸出は、前年同月比44.4%増の229億米ドルとなりました。貿易相手国の需要拡大を受け、多くの物品項目が回復を続けています。このほか、電子製品の輸出はサイクルの好転による恩恵を受けました。

工業生産に関しては、前年同月比25.8%上昇したものの、前月比で横ばいとなりました。また、観光業では、外国人観光客が依然として落ち込んでいます。

2021年6月のタイのインフレ率

商務省が発表した2021年6月のヘッドライン・インフレ率は、前年同月比1.25%上昇し、3カ月連続

**5月の輸出は、前年同月比
44.4%増の229億米ドル**

でプラス成長になりました。その主な理由は、運輸・通信など非食品部門の価格が上昇したほか、石油製品の需要拡大を背景にエネルギー部門が大幅に上昇しました。

品目別にみると、食品・飲料部門は前年同月比0.29%増でした。調味料が4.09%、卵・乳製品が3.00%、肉・魚が2.20%上昇となっています。一方で、米・粉製品は6.08%、果物・野菜は0.80%下落しました。果物・野菜は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で一部の市場が閉鎖されたことで供給過剰が生じ、価格が下落したことが要因です。一方で、非食品部門は1.87%上昇しました。特に運輸・通信が8.46%上昇し、全体を押し上げています。

一方で、振れ幅の大きい生鮮食品とエネルギーを除くコア・インフレ率は、前年同月比0.52%の小幅な上昇で、前月と比べ横ばいとなりました。

今年のプリント基板輸出額、最大24%増予測

カシコン・リサーチセンターは、タイの2021年のプリント基板（PCB）輸出額が前年比20.1～24.1%増の15億7,300万～16億2,600万米ドルに上ると予測しました。第5世代（5G）移动通信システム機器向けなどの需要が拡大する見通しです。

2020年に減速した5Gインフラ向け投資が活発化し、ICT製品向けが伸びる見込みです。5G機器ではスマートフォン向けと通信機器向けも回復すると予測しています。消費者信頼感の回復でスマートホーム機器やスマートウォッチなどのスマート端末、自動車、医療機器向けも増加する見通しです。

ただ銅など原料価格の高止まりや国際輸送費の高騰、世界的な半導体不足などさまざまなリスクがあるため、予測通り成長するか注視する必要があります。将来的には、投資を中国への一国集中から周辺国に分散する動きが進み、ベトナムなど輸出先が競合国に変化する可能性があるため、タイのPCBメーカーに技術の高度化を進めていくことが重要です。

図5：タイの2021年のプリント基板(PCB)輸出額の予測

プリント基板	2021年	
	輸出額(米ドル)	% YoY
情報通信用 (ICT)	7億3,500万～7億6,100万	28.0～32.5
電気電子機器用 (CE)	1億2,100万～1億2,700万	22.5～28.0
自動車用 (AE)	4億4,900万～4億6,300万	14.0～17.5
その他	2億6,800万～2億7,500万	10.5～13.5
合計	15億7,300万～16億2,600万	20.1～24.1

出所：カシコン・リサーチセンターの予測

www.kasikornbank.com
K-Contact Center 02-8888888

บริการทุกระดับประทับใจ

図1：民間消費及び民間投資（成長率：前年比）

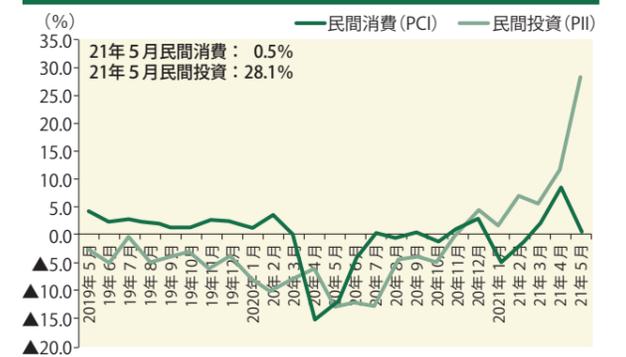


図2：輸出、工業生産、外国人観光客数（成長率：前年比）

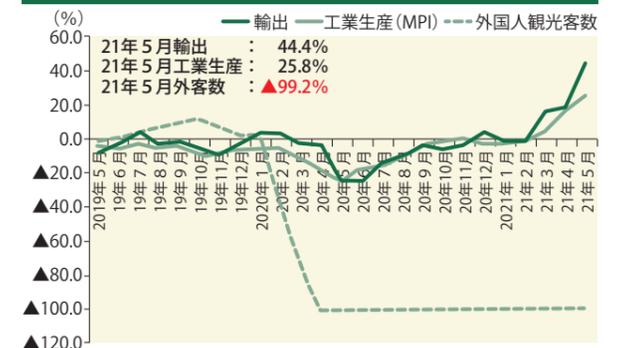


図3：ヘッドライン・インフレ率及びコア・インフレ率

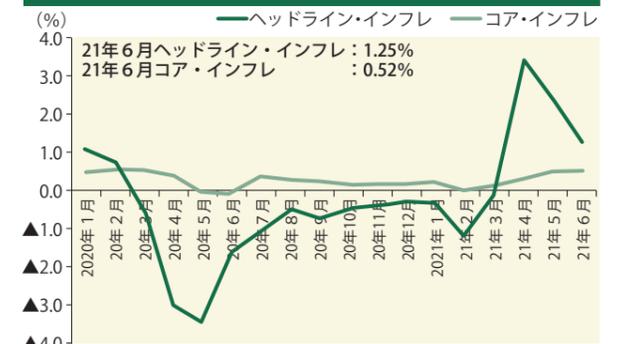
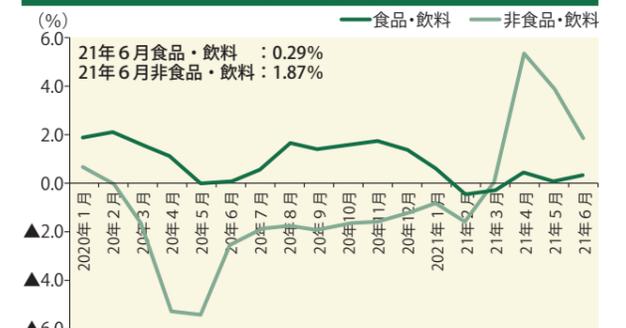


図4：食品・飲料と非食品・飲料の価格



出所：タイ国中央銀行、タイ国工業省、タイ国観光・スポーツ省、タイ国商務省